

# あきたの りょう いかち たの の

VOL. 490  
2016.4.25

CONTENT 1 水土里ネット秋田 役員の紹介

CONTENT 2 進藤かねひこ氏 本県女性農業者と対談

## 「春の使者」

写真は土地改良区近くの水路法面で撮影しました。秋田県の県花として指定されているフキノトウ。雪解けとともに至る所で目にすることができます。その姿は、春到来を告げる使者として親しまれています。

写真提供：木村 恭平  
(山田五ヶ村堰土地改良区)



イメージキャラクター  
みどりちゃん



# 水土里ネット秋田 役員紹介

平成28年4月1日現在



## ◆会長

高 貝 久 遠

◎秋田県田沢疏水土地改良区  
理事長

3月22日の第58回通常総会で役員の新選任が行われ、新たに理事2名、監事1名が選任されました。今年度の役員は次のとおりです。



## ◆副会長

正 木 正 一

◎由利本荘市土地改良区  
理事長



## ◆副会長

畠 山 清 俊

◎比内町土地改良区  
理事長



## ◆専務理事(新任)

藤 原 元 吉

◎員外(学識経験者)



## ◆常務理事

水 戸 憲 光

◎員外(学識経験者)



## ◆理 事

長谷部 誠

◎由利本荘市長



## ◆理 事

田 中 長

◎琴丘土地改良区  
理事長



## ◆理 事 (新任)

福 原 淳 嗣

◎大館市長



## ◆理 事

田 口 信 一

◎かづの土地改良区  
理事長



## ◆理 事

大 坂 芳 市

◎雄勝郡山田五ヶ村堰  
土地改良区理事長



## ◆理 事

柴 田 康 二 郎

◎秋田県雄物川筋土地  
改良区理事長



## ◆理 事

松 田 知 己

◎美郷町長



## ◆理 事

鈴 木 清

◎男鹿東部土地改良区  
理事長



## ◆総括監事

藤 井 弘 道

◎秋田県南旭川水系  
土地改良区理事長



## ◆監 事

小 川 善 信

◎能代南土地改良区  
理事長



## ◆監 事 (新任)

南 都 武 男

◎昭和土地改良区  
理事長

## 目次 CONTENTS

水土里ネット秋田 役員紹介	2	土地改良区の合併紹介	14
新常勤役員紹介	3	来てくれ！仙北市	15
全土連第58回通常総会	3	ようこそ改良区へ(羽後町土地改良区：奥山賢次)	16
進藤かねひこ氏、本県女性農業者と対談	4	随想(秋田県仙北平野土地改良区：坂本由美子)	17
県新任挨拶	8	連合会日誌、会員だより	17
形成28年度県関係機関の紹介	9	水土里レポーターによる写真投稿(秋田県雄物川筋土地改良区：佐々木隆)	18
県の土地改良関係課職員配置	10	水土里キッズのわくわく探訪inにかほ告知	18
平成28年度予算、新規事業について【秋田県農地整備課】	11	水土里のゴミゼロDAY告知	18
平成28年度本会機構図及び事務局体制	12	リレー日記(仙北平野土地改良区：斎藤麻衣子)	18
本会新任職員の紹介	14	編集後記	18



## 水土里ネット秋田 新常勤役員の紹介

4月1日付けで専務理事（常勤役員）として、藤原元吉氏（学識経験者）が就任されましたので紹介します。

### 経歴

昭和54年4月 秋田県庁採用  
平成25年4月 県農山村振興課長  
平成26年4月 県農林水産部次長  
平成27年4月 県雄勝地域振興局長

### 生年月日(血液型)

昭和30年4月19日(O型)

### ご挨拶

会員の皆様には、日頃から農業農村整備事業の推進はもとより、本会の業務運営につきまして、特段のご理解、ご協力を頂いておりますことに厚くお礼を申し上げます。

私こと、土地改良技術者として秋田県庁に37年間勤務し、この3月に雄勝地域振興局を最後に退職いたしました。この度、ご縁がありまして、第58回通常総会において員外理事として選任され、その後、専務理事に互選となり過日着任いたしました。

微力ではありますが、農業の発展および農村の振興のため、全力を尽くして参りますので、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 専務理事

ふじ 藤 原 元 吉  
わら もと きち



## 第58回通常総会&全国水土里ネット表彰式



3月25日、全国から関係者らが参加し、「全国水土里ネット第58回通常総会」が東京都(都市センターホテル)で開催され、平成26年度事業報告や決算、平成27年度の補正予算、また、平成28年度の事業計画や一般会計予算などを審議し、すべて満場一致で承認・議決された。

二階会長は「皆様には昨年末から特に予算の要請活動に積極的に取り組みいただき、おかげさまで平成27年度補正予算と平成28年度当初予算併せて1,222億円の増額が達成できた。この間、皆様からいただいた力強いご支援に心から御礼申し上げ、29年度も予算の増額を目指し、気を緩めることなく尽力していきたいと思っている」と開会の挨拶を行った。

続いて、全国水土里ネット表彰式(第57回全国土地改良功績者表彰式並びに農業農村整備優良地区コンクール、21世紀土地改良区創造運動表彰式)がシェーンバッハ・サボーにおいて開催され、森山裕農林水産大臣など約600名が出席。全土連副会長である本会高員会長が賞状の贈呈を行い、本県でも4団体2個人が表彰を受けた。(表彰者については3月25日発行の第489号を参照)



# 「元気な土地改良の復活、女性の活躍に向けて」

## Talk 進藤かねひこ氏に抱負を伺う

農業・農村を元気に…女性の役割、土地改良の役割

Shindo Kanehiko  
全国水土里ネット会長会議顧問  
進藤かねひこ氏



聞き手

竹原まゆみ 株式会社 農匠 取締役  
山上 信子 秋田県地球人会議会長、りんご農家  
木元千恵子 農家レストラン経営

### 土地改良事業への熱い思いで奔走中

**木元** 進藤さんは、秋田県のお生まれとのことですが。

**進藤** 昭和38年に秋田県協和町、現在大仙市になりましたが、その船岡で生まれました。実家は水田農家で子供の頃は農作業も手伝っていました。小学校の時から野球をやっていて、近くの学校との練習試合の範囲が広がっていく中で秋田を徐々に知っていきました。中学時代に全県少年野球大会で優勝したことで世界がぐんと広がり、秋田経大附高に入学したことで更に広い秋田を知ることができました。隣県の岩手大学農学部で農業土木を学びましたが、実家の船岡では場整備をしていたので農業土木は身近でした。こうした中であっても、本当の秋田のことを知ったのは、むしろ就職してからでしたね。

**山上** 小さい頃って、周りのことしかわかりませんからね。

**進藤** 昭和61年に大学を卒業してすぐ農水省に入りました。最初の1年間、東京の霞ヶ関で勤務した後、佐賀県の唐津市でかんがい用のダム建設の現場に2年間いて、その後宮崎県の都城市にある調査管理事務所で2年間、畑地域の水不足量調査や、不足分を賄うためのダム規模の計算、その

結果を踏まえた農家への聞き取りなどをしました。そこで都城市生まれの妻と出会って結婚しました。

**木元** そうなんですか。奥様は九州の宮崎ですか。

**進藤** 九州から東京の本省に戻り、土地改良長期計画の策定と予算の総括の係長を4年間しました。その後南米チリ国の大使館に書記官として3年間出向し、捕鯨問題や植物検疫の調整等を担当しました。帰国後は高さ100mを超えるダムの建設現場を抱える福井県の国営事業所の課長を3年間務めました。そこは、用水が足りなくて約5600ヘクタールの水田にダムの水をパイプラインにより用



進藤かねひこ